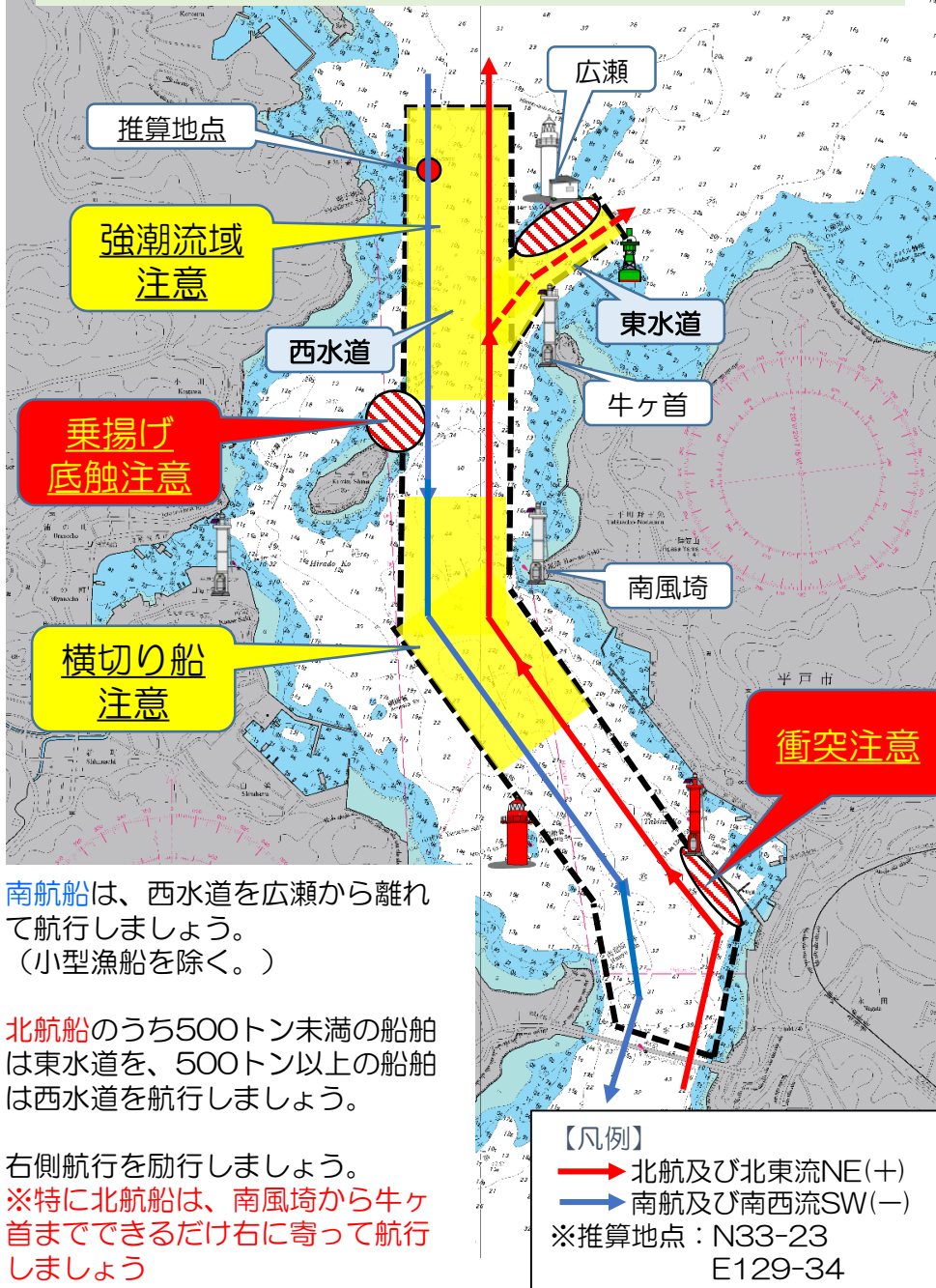


平戸瀬戸航法ガイド



南航船は、西水道を広瀬から離れて航行しましょう。
(小型漁船を除く。)

北航船のうち500トン未満の船舶は東水道を、500トン以上の船舶は西水道を航行しましょう。

右側航行を励行しましょう。
※特に北航船は、南風崎から牛ヶ首までできるだけ右に寄って航行しましょう

平戸瀬戸通峡時の留意事項

- (1) 平戸瀬戸内での追い越しはやめましょう。
- (2) 広瀬付近では、南流、北流ともに最大流速が約8ノットに達することがあります。
※特に北流時、東水道を航行する際に圧流により広瀬に乗り揚げる危険性がありますので、注意しましょう。
- (3) 平戸瀬戸を横切る船舶には十分注意しましょう。
- (4) 平戸瀬戸を通峡する船舶は、事前に水路調査を行い、海図に避険線を朱書しておきましょう。
- (5) 不慣れな船舶やレーダーの無い船舶はできるだけ夜間の通峡は避けましょう。
- (6) 平戸瀬戸内では漁船が操業していることもありますので、十分注意しましょう。

尊い人命と貴重な財産を海難から守るため、
海上衝突予防法による航法を守りましょう！